番　　号	17-24	県　別	鳥取	実施団体等	笑い通り協議会	代表者	住田　済三郎
事 業 名	加茂川･中海エコクルージング環境啓発事業			実施場所	米子市地内(加茂川･中海)		
事業目的	ゴミ問題や水質汚染が深刻化している加茂川･中海の環境改善を図るために、子供を中心に広く市民に啓発を行う						
事業概要	小学生を主な対象として、加茂川･中海観光遊覧船スタッフ及び市民がボランティアで加茂川･中海エコクルージングを実施。加茂川･中海の汚れの現状を子供達が体験し、その原因について考えた。また、湖上でのカモメの餌やり体験やボラのジャンプの観察を通じ中海の自然の豊かさを体験した。 この体験プログラムの模様をビデオにし、地元のケーブルテレビ局（PAC 視聴可能世帯約 2 万世帯）に 1 日リピート放送を行い、市民に加茂川･中海の汚れた現状を広報すると共に、この体験プログラムへの子供達の参加を呼びかけた。同時に参加案内チラシを作成し、加茂川流域にある市内 4 つの小学校、公民館等に配布を行った。						
事業効果	① 参加した子供達から、加茂川・中海の汚れに気づき、ゴミや汚水を捨てないという声が多数寄せられ、環境改善の動きが家庭、地域へと広がることを期待できる。 ② 今後も年四回、ボランティア活動として継続実施していくことになった。						
活動状況							
	水が汚れてよく見えない	ヘドロの採取	透明度 90 ㎝				
特記事項							